

あとがき

「臨床眼科」11月号をお送りします。第61回日本臨床眼科学会が盛会のうちに終了し、今度はわれわれ編集委員が学会原著の編集作業に入る番となりました。演者の皆様にはどうか奮ってご投稿くださるようお願いいたします。

また、今月もいろいろな連載が順調に進んでおりますが、四元淳子、千代豪昭両氏による「眼科医のための遺伝カウンセリング技術」は今回がいよいよ最終回となりました。今回はインターネットを利用した最近の分子遺伝学のデータベースの紹介がなされています。遺伝性疾患の患者と向き合う機会の多い方には非常に有益なお話です。

話は変わりますが、以前から身体障害者手帳(視覚障害)の交付に至った原因疾患をまとめて「成人中途失明原因」と私自身さしたる理由もなく呼んできました。しかし身体障害者の等級判定には視力ばかりでなく視野障害も大きく評価対象とされていますから、視力のみで定義される「失明」とはパラレルではありません。また一般の方の「失明」の定義は無光覚のことを指すことが案外多く、たとえ1級や2級に認定されていながらも実際には「自分はまだ失明している訳ではない」と感じられている方がかなりおられます。このような状況では当然のことながら手帳交付原因疾患のことを「失明原因」と呼ぶことは不適切で、思わぬ誤解を生じさせることもあり得ます。ここは正確に「視覚障害原因」と呼ぶべきであったと思います。

患者の側からみると、手動弁や光覚弁と無光覚の差は非常に大きなものがあるようです。逆の見方をしますと、無光覚に陥った方でも新しい治療法によって光覚だけでも取り戻せることができれば、それだけでもかなりの恩恵になると思われます。Useful visionにも個人差があるということでしょうか。

(中澤 満)

編集顧問	宇山昌延	清水弘一	玉井 信	塚原 勇	馬嶋昭生	増田寛次郎	三宅養三
編集委員	大野重昭	水流忠彦	寺崎浩子	中澤 満	西田輝夫	根木 昭	(五十音順)

臨床眼科 (第61巻 第12号)

2007年11月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価 2,835 円 (本体 2,700 円+税 5%)

(2007 年年ぎめ予約購読料 41,660 円
増刊号を含む 13 冊, 税込・送料弊社負担)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷㈱ 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 医学書院ホームページ (インターネット) は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。「臨床眼科」のページにて最新号の目次、バックナンバーを直接閲覧頂けます。Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ringan/>
- ・ JCLIS<㈱日本著作出版権管理システム委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に㈱日本著作出版権管理システム (03-3817-5670) の許諾を得てください。

担当 能藤・風間・中田